



次世代北信がんプロ オンコロジーセミナー

第9回

大学院生・がん診療連携拠点病院
地域がん診療推進病院等の
医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師
臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

Next generation Hokushin cancer professional

Oncology Seminar

講演 (18:00-18:30予定)

「乳癌術後内分泌療法に対する漢方支持療法」

乳がん術後内分泌療法の副作用に更年期障害に似たほてり・多汗や関節痛・こわばりなどの症状が出現することがあり、それは治療のQOLを低下させます。内分泌療法の副作用は化学療法の副作用よりも軽いのですが、治療が長期にわたるため、副作用軽減は治療継続にとって重要なポイントになります。和漢診療科は乳腺外科と協力して漢方治療による乳がん術後内分泌療法の副作用軽減の試みを行っていますが、本講演ではその治療経験について紹介いたします。

富山大学附属病院 和漢診療科

教授 貝沼 茂三郎 先生

開催日時

2025. 3.13 Thu

18:00-19:30

ZOOMによるオンライン配信

参加希望者は3月11日(火)までに

下記のURLまたはQRコードから
お申込ください。

【参加申込フォーム】

特別講演 (18:30-19:30予定)

「がんサポーターティブケアにおける漢方の意義」

がん治療を完遂させるには適切なサポーターティブケアが必須です。がん患者さんが薬物療法を受ける際に経験する副作用の中には、食欲不振・全身倦怠感・末梢神経障害などの難治性の症状があります。これらに最近、漢方の有効性のエビデンスが出つつあります。がんサポーターティブケアには漢方が貢献できる分野が多くあり、今後大いに期待されます。本講演では最新の情報をお届けして、具体的なアプローチを考えていきます。



福井県済生会病院 内科部長
金沢医科大学 名誉教授

もとお よしはる
元雄 良治 先生



<https://forms.gle/1XeWQSDo3zp1CFah9>

問い合わせ先

次世代北信がんプロ事務局
〒920 8640 石川県金沢市宝町 13 1
TEL 076 265 2886
Email gpro@adm.kanazawa-u.ac.jp
HP <https://gan.pro.net>